資料１-２

第50回本部員会議資料
令和４年２月25日
保健福祉部

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

１　岩手県内の患者の発生状況等

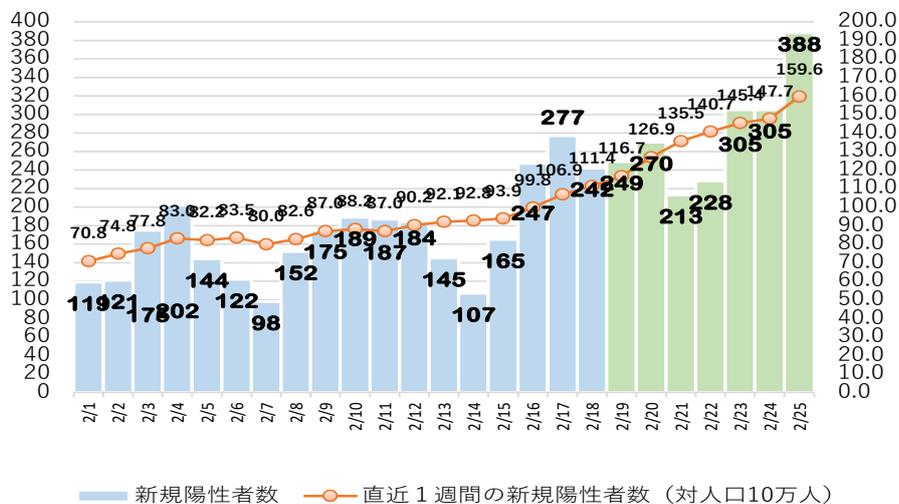
（１）　県内の患者の入退院等の状況

2月25日 12時時点

累計患者数	内訳						
	入院数	うち重症者	宿泊療養中	自宅療養中	入院等調整中	退院・療養解除	死亡者
9,752人 (+388)	169人 (+2)	1人 (0)	112人 (+2)	2,041人 (▲81)	95人 (▲14)	7,277人 (+479)	58人 (0)

（　）は前日からの増減数

（２）　県内の新規陽性者数推移

（単位：人）

（３）　保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	1月22日～1月28日	1月29日～2月4日	2月5日～2月11日	2月12日～2月18日	2月19日～2月25日	累計
県　央	66 人	208 人	158 人	177 人	241 人	1367 人
中　部	207 人	235 人	240 人	327 人	485 人	2222 人
奥　州	117 人	79 人	44 人	87 人	156 人	825 人
一　関	44 人	101 人	156 人	141 人	132 人	782 人
大船渡	24 人	46 人	35 人	4 人	39 人	272 人
釜　石	8 人	8 人		12 人	7 人	99 人
宮　古	20 人	24 人	12 人	26 人	76 人	365 人
久　慈	4 人	8 人	23 人	81 人	179 人	438 人
二　戸	8 人	17 人	22 人	31 人	18 人	179 人
盛岡市	126 人	293 人	377 人	481 人	623 人	3,201 人
計	624 人	1019 人	1067 人	1367 人	1956 人	9,750 人

（４） 県内の行政検査件数

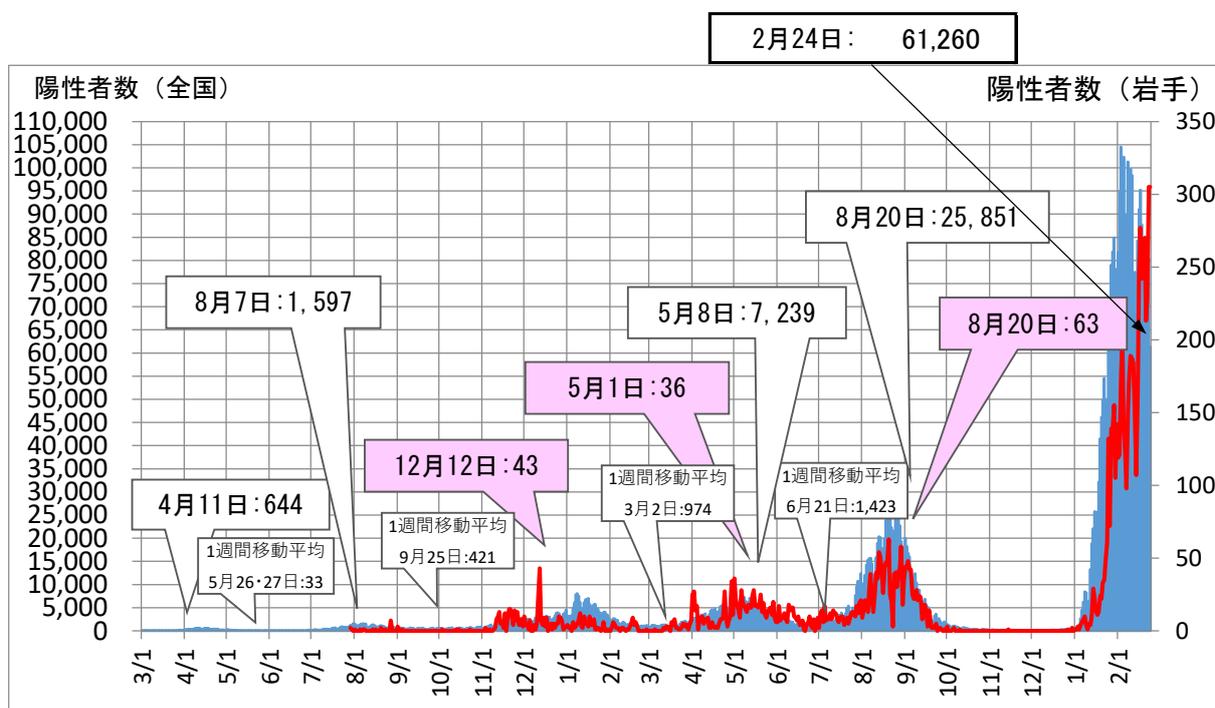
（単位：件）

検査結果判明日	2/18 (金)	2/19 (土)	2/20 (日)	2/21 (月)	2/22 (火)	2/23 (水)	2/24 (木)	累計※
環境保健 研究センター	72	257	225	200	16	263	186	26,460
民間検査機関 医療機関	1,416	1,435	571	1,371	1,512	728	698	150,532
合　計	1,488	1,692	796	1,571	1,528	991	884	176,992
ウイルス検出数	249	270	213	228	305	305	388	9,752

※累計：令和２年２月13日からの累計

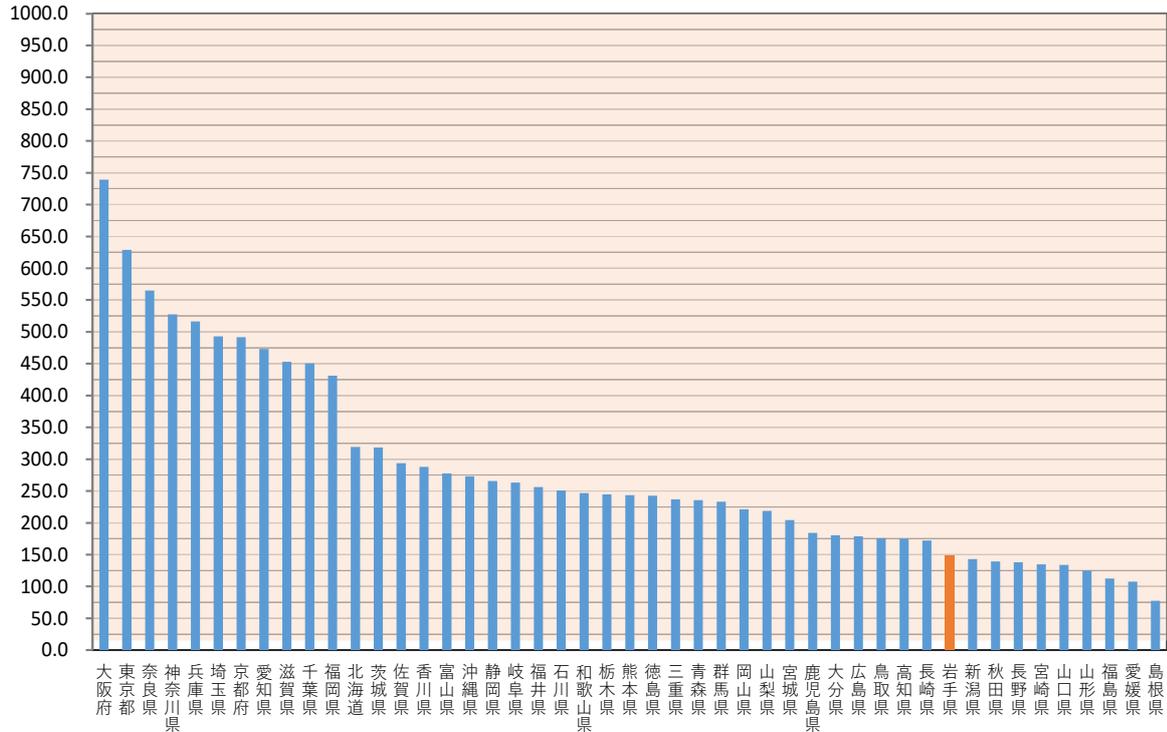
２　全国の患者の発生状況等

（１） 全国の新規陽性者数推移

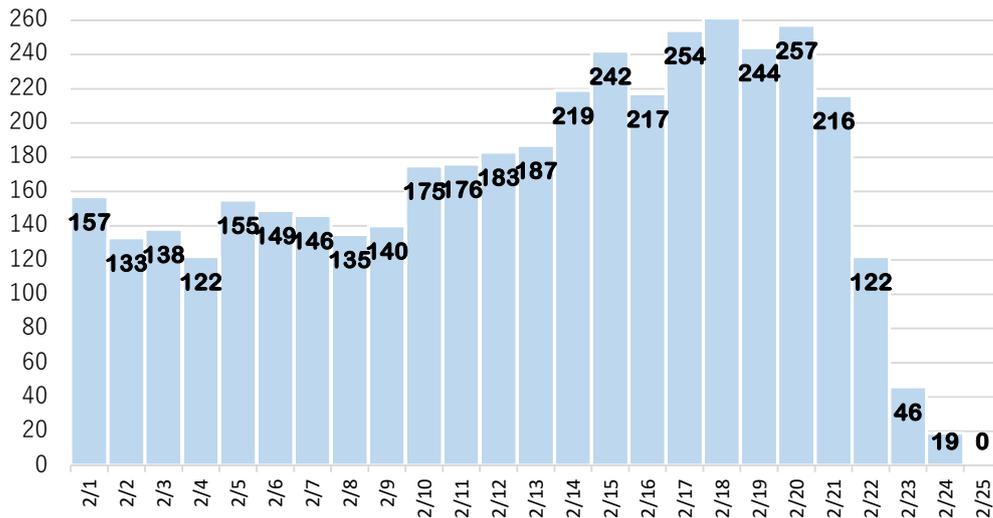
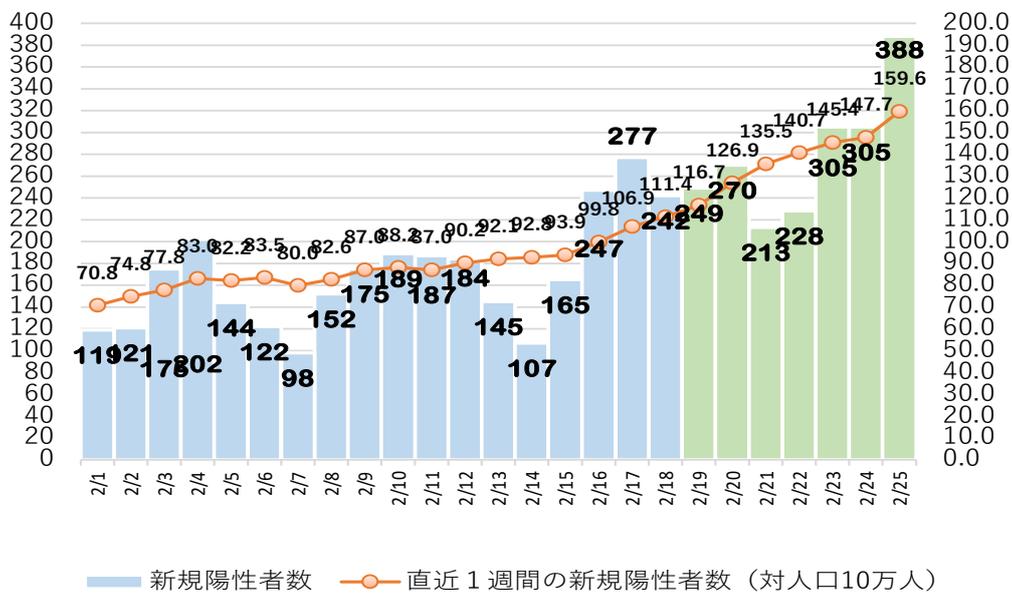
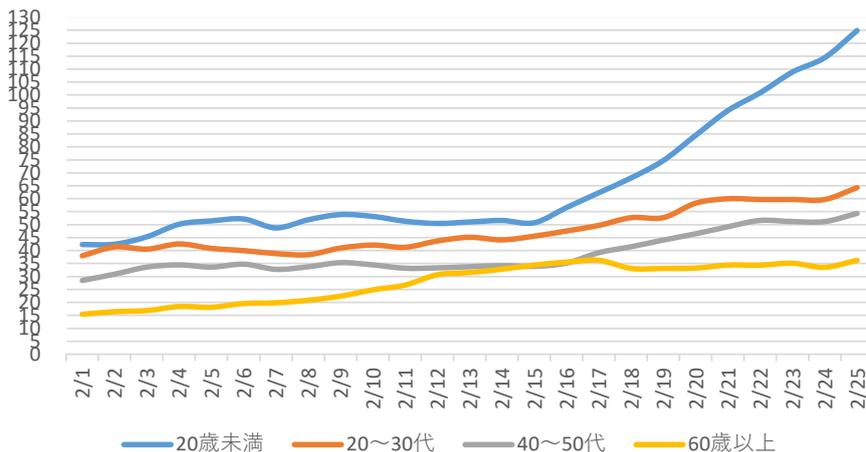
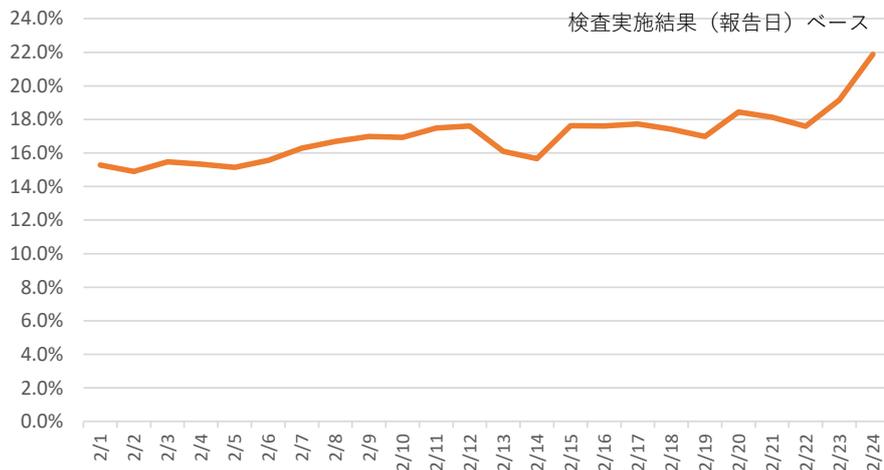
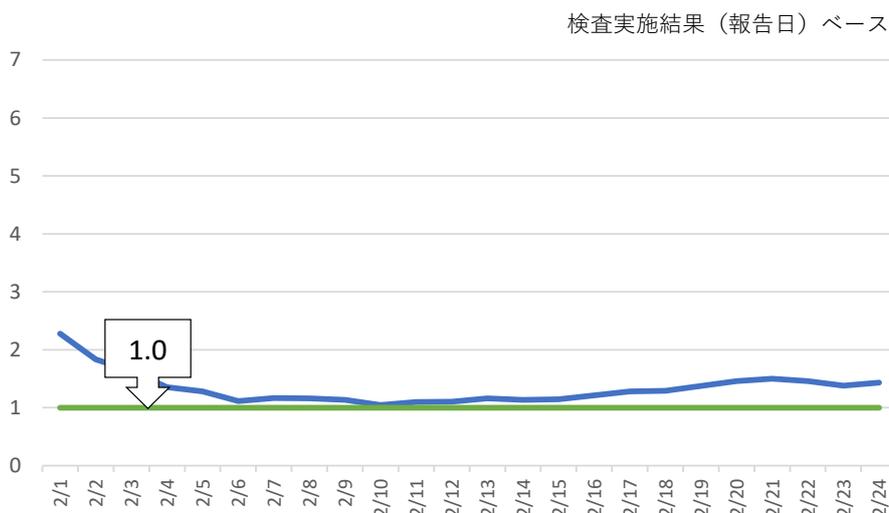
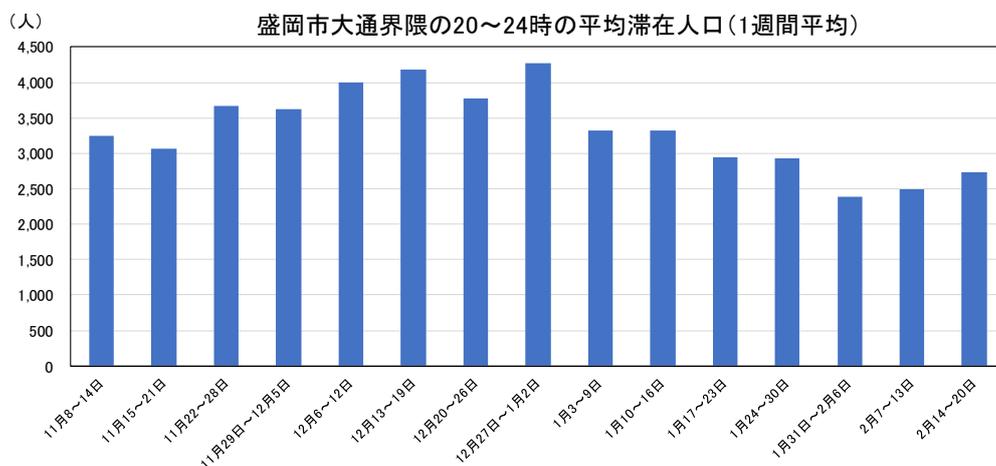
（単位：人）

（２） 東北地方の新規陽性者数

（単位：人）

県名	1月21日 ～ 1月27日	1月28日 ～ 2月3日	2月4日 ～ 2月10日	2月11日 ～ 2月17日	2月18日 ～ 2月24日	累計
青森県	1,623	2,348	2,914	2,681	2,936	19,736
岩手県	520	954	1,082	1,312	1,812	9,364
宮城県	2,271	3,897	4,804	4,946	4,716	37,983
秋田県	1,120	1,419	1,322	1,237	1,344	8,698
山形県	806	1,723	1,684	1,327	1,347	10,929
福島県	1,475	3,235	3,377	2,603	2,075	23,014

（３）　全国の直近１週間の新規陽性者数（対人口10万人）：　2月18日～2月24日

都道府県	10万人あたり陽性者数	富山県	277.6	鹿児島県	184.3
大阪府	739.3	沖縄県	273.2	大分県	180.4
東京都	629.0	静岡県	265.8	広島県	178.8
奈良県	565.0	岐阜県	263.4	鳥取県	175.9
神奈川県	527.7	福井県	256.3	高知県	175.1
兵庫県	516.5	石川県	250.8	長崎県	172.3
埼玉県	492.8	和歌山県	246.6	岩手県	147.7
京都府	491.7	栃木県	244.6	新潟県	143.0
愛知県	473.0	熊本県	243.5	秋田県	139.1
滋賀県	453.0	徳島県	242.7	長野県	138.1
千葉県	450.7	三重県	236.8	宮崎県	134.9
福岡県	431.4	青森県	235.6	山口県	134.0
北海道	319.4	群馬県	233.2	山形県	125.0
茨城県	318.2	岡山県	221.3	福島県	112.4
佐賀県	293.6	山梨県	218.9	愛媛県	107.5
香川県	288.0	宮城県	204.5	島根県	77.6

３　感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

（１）　発症日別陽性者数

【再掲】県内の新規陽性者数推移　　　　　　　　　　　　　　　（単位：人）

（２）　年齢階層別新規陽性者数（１週間移動平均）

（３）　ＰＣＲ陽性率（１週間移動平均）

（４）　今週先週比（新規陽性者数）

（５）　歓楽街の夜間の人流

【出典及び分析方法】KDDI Location Analyzer（https://k-locationanalyzer.com/）
・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。
・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。

（６） 主な指標の状況

2月25日時点

指　標				岩手県
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	確保病床の使用率	42.3% （▲ 3.3） （169/400床）
			入院率 （入院者/療養者）	7.0% （▲ 2.1） （169/2417人）
		重症者用病床	確保病床の使用率	3.0% （+ 0.0） （1/33床）
	②療養者数（対人口10万人）			197.0 人 （+ 34.2） （実数2417人）
感染の状況	③PCR陽性率（直近1週間）			21.9% （+ 4.1） （1958/8950人）
	④新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）			159.6 人 （+ 48.2） （実数1958人）
	⑤感染経路不明割合（直近1週間）			22.1%（▲ 12.0） （433/1958人）

※　（　）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針　別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル０ （感染者ゼロレベル）	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル１ （維持すべきレベル）	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル２ （警戒を強化すべきレベル）	医療体制のフェーズが２になった場合 （確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況）
レベル３ （対策を強化すべきレベル）	「３週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル４ （避けたいレベル）	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況